

歴史と華鏡

114回

高知城と長崎蔵

高知県立坂本龍馬記念館
学芸員 高山 嘉明



●杉ノ段に残る井戸から長崎蔵のあった方向をのぞむ

土佐藩の紙業関係の文献にあたってると、しばしば「長崎蔵」という言葉を目にする。一見して、誰もがこう思うだろう。現在の長崎県にあった蔵なのだろうか。しかし、江戸時代の長崎のことを調べても、現地に土佐藩の蔵などあった気配がない。それもそのはず、長崎蔵は、高知城内に設けられた蔵だったのである。

土佐の七色紙の伝説は有名である。江戸時代、土佐藩は、七色紙をはじめ領内で生産される紙を御蔵紙として納めさせた。藩の蔵に入る紙だから、御蔵紙である。逆に言えば、当時の土佐藩には、徴した紙を収めるための「御蔵」がなければならぬ。

長崎蔵は現存しない。すでに城郭としての役割を終えていた明治時代のはじめ、高知城内を公園として整備するために取り壊された。この公園化にあたって、在りし日の記録のため城内の実測図が作成された。明治6年作成の「高知城の図」と題する図面（高知市立市民図書館所蔵）には、追手門から北西へ進んだ「杉ノ段」の北の一角に「長崎倉」が描かれている。

気になるのは、名前の由来である。高知城内にあった蔵が、なぜ長崎蔵なのだろうか。その答えは、やはり九州の長崎との関係にあった。郷土史の大家平尾道雄氏は、この蔵の正体について次のように説明する（「土佐藩商業経済史」）。江戸時代のはじめ、土佐藩は、貿易港長崎に入ってくる舶来品を仕入れて商活動をおこなっていた。

そのうち、藩主山内家が所有する目的で得た品物を貯蔵するため、高知城内に蔵を設けた。これが長崎蔵である。蔵の内部は奥と口に分かれ、奥には藩主一族の嗜好品、そして口（手前）には紙筆類が収められた。長崎貿易廃止後も長崎蔵は存続し、紙筆類の貯蔵庫としての性格も引き継がれた。

このような事情により、長崎蔵は土佐藩の紙業の歴史と密接に関係するのである。土佐和紙の輝かしい歴史の一駒とみるか、それとも抑圧された紙漉きの苦難の跡とみるか、その評価はともかく、長崎蔵こそ土佐藩の紙制度を象徴する建造物であった。城内の形なき遺跡を前にして、往時の威光を偲ばずにはいられない。

このような事情により、長崎蔵は土佐藩の紙業の歴史と密接に関係するのである。土佐和紙の輝かしい歴史の一駒とみるか、それとも抑圧された紙漉きの苦難の跡とみるか、その評価はともかく、長崎蔵こそ土佐藩の紙制度を象徴する建造物であった。城内の形なき遺跡を前にして、往時の威光を偲ばずにはいられない。

市長コラム

内和外順

高知市長 岡崎誠也

小児用コロナワクチン

1月下旬から、新型コロナウイルスイルス・オミクロン株の猛威が止まらず、感染が急拡大しています。

今回の第六波の最大の特徴は、①感染するスピードが極端に早い。②子どもたちも感染拡大に巻き込まれている。ことが特徴です。

重症になる割合が低いとはいえ、感染スピードが早すぎ、ホテル療養も空室の調整がつきにくく、無症状の場合には、自宅療養が原則となったため、自宅療養者が県全体で千人近くにまでなりました。加えて、子どもたちの感染急拡大に伴い、市内の保育所等の児童施設で休園が相次ぎ、市内の小・中学校でも休校が続きました。

1月21日には、ファイザー社製の小児用ワクチンが緊急的に薬事承認され、5歳から11歳までの年齢層のワクチン接種の準備が始まりました。

小児用ワクチンの接種は2回接種を行う必要があり、3週間の間隔を空けて2回の接種を行



います。保護者の同伴が必要であり、小児科の先生を中心に医師会等にご協力をいただき、希望される子どもさんに接種することとなります。

子どもさんや保護者の方に、ワクチンの有効性と安全性について丁寧に説明をした上で、希望をされる方に接種します。

11歳以下の小児へのワクチン接種が進むことにより、重症患者の発生を抑制するとともに、全体の感染者数の減少につながることも期待されています。

高知市におきましても、県市の医師会の皆さまを始め、医療機関と十分に協力しながら、万全の体制を取って準備してまいります。



広告

眠っているピアノ不要な楽器を買取します!

スタッフが無料出張査定いたします。お気軽にお電話ください。

アルペジオ楽器 088-878-0177

〒780-0053高知県高知市駅前町5-1 営業時間 11:00-20:00 定休日 木曜日



高く買取ります!

※電子ピアノ・エレクトーン・オルガンなど買取対象外の楽器があります。 (第831010001747号)